

第2学年 食育の授業 「なんでも食べて元気な体」

平成30年7月

夏の厳しい暑さに負けずに健康な体をつくるために、2年生の学級活動の学習で栄養教諭のハツ田先生とそれぞれのクラスの担任が「なんでも食べて元気な体」という授業を行いました。

学校生活の中の身近な食である給食を題材にして、「3つの国の健康会議」というペープサートを見て、食べ物の3つの働きについて学習しました。黄色は「自分の熱や力になる」、赤色は「血や肉、骨になる」、緑色は「病気になりにくくなる、うんちがでる」ということ、偏った食べ方をするとどうになってしまうのかということを知ることができました。

また、ハツ田先生から「給食には3つの色の栄養が全て揃っている。」ということを知った児童は、給食を残さず、バランス良く食べるためのめあてを考えることができました。

「3つの色」の好きな色だけ
食べたら体の調子が
悪くなっちゃうんだね！



苦手な食べ物でも
一口挑戦してみよう！

好きな食べ物だと思えば
食べられるかも！